

概況

【2017年9月7日～2017年9月13日】

- 豪ドルは対米ドルで下落、対円で上昇となりました。
- 米経済のハリケーン被害や北朝鮮情勢への警戒感からリスク回避の動きが強まり、米ドル円は107円台まで円高が進む場面が見られました。しかし、国連安保理の北朝鮮制裁決議内容や、ハリケーンが勢力を弱めたことを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退すると円が下落し、豪ドルは対円で上昇しました。
- 米株高や米長期金利上昇を受けて米ドルが買われたことから、豪ドルは対米ドルで下落しました。

マーケット動向

	2017/9/13	2017/9/6	2017/8/31
豪ドル/円	88.23	87.38	87.40
豪ドル/米ドル	0.799	0.800	0.795
鉄鉱石	76.56	76.82	78.91
豪州政策金利(%)	1.50	1.50	1.50

騰落率

	前週比	前月末比	前年末比
豪ドル/円	0.97%	0.95%	4.76%
豪ドル/米ドル	-0.18%	0.49%	10.79%
鉄鉱石	-0.34%	-2.98%	-2.93%

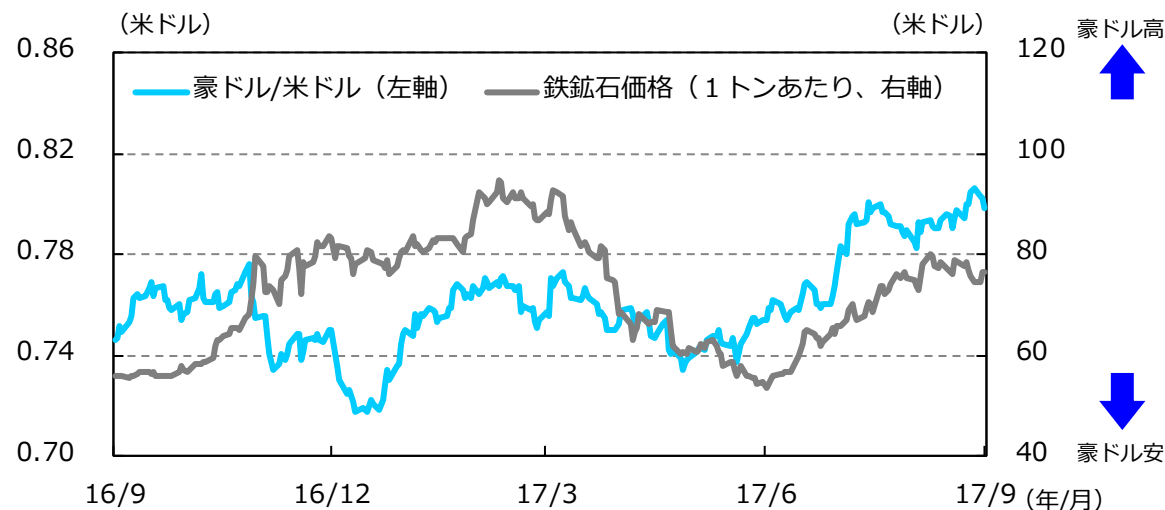
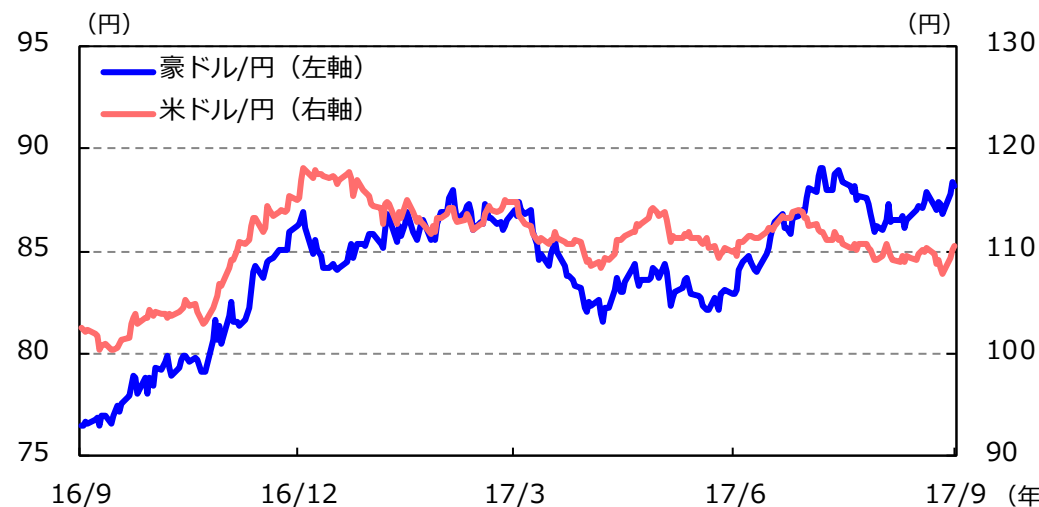
※ 豪ドル/円と米ドル/円の単位は円、豪ドル/米ドルの単位は米ドル。

※ 豪ドル/米ドルの騰落率は豪ドルの対米ドルでの騰落率。

※ 鉄鉱石は青島港の1トンあたりの価格(米ドル)。

※ 前週比は2017年9月6日から2017年9月13日まで、前月末比は2017年8月31日から2017年9月13日まで、前年末比は2016年末から2017年9月13日まで。

為替と鉄鉱石価格



グラフ期間: 2016年9月13日～2017年9月13日

出所: Bloomberg

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daikwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会